

令和3年度 第2回
栃木西部地域会議会議録

令和3年5月18日(火)
栃木市寺尾公民館大交流室

栃木西部地域まちづくりセンター

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和3年度第2回栃木西部地域会議
開催日時	令和3年5月18日(火) 19時 開会 20時20分 閉会
開催場所	寺尾公民館 大交流室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
会長	<p>1 開会</p> <p style="text-align: center;">—— 開会 ——</p> <p>2 あいさつ</p> <p style="text-align: center;">— 寺内会長あいさつ —</p>
教育総務課	<p>3 議事</p> <p>(1) 栃木市立小中学校適正配置について</p> <p><説明></p> <p>学校適正配置は学校課題のみならず、地域の課題であるとする地域会議委員様より現状説明の依頼を受けた。現在の市教育委員会の考え方と西部地域にある学校の児童生徒数の現状をお伝えする。</p> <p>学校の在り方については地域で十分検討していただくのが一番であるので、地域会議での熟議をお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">—— 資料1に基づき説明 ——</p>
会長	<p><質問></p> <p>4年前、吹上・皆川・寺尾の3地区で、各種団体が学校適正配置についての会議を何度も開催した。寺尾地区においては、寺尾中学校は生徒数の減少が著しいため、編入をお願いしたいという結論を出したが、その後の流れが途切れてしまったように思える。その後はどうなったのか。</p>
教育総務課	平成29年度に寺尾地区の地元代表協議会で、吹上地区との統合に合意い

	<p>ただいいた。その後、寺尾小学校の保護者説明会とアンケートの結果、統合について、過半数の同意を得られた。</p> <p>吹上地区では、今後、皆川地区でも児童・生徒の減少が予想されることから、統合が複数回になるのを避けるため、3地区による統合が望ましいという意見であった。</p> <p>皆川地区の会議では全会一致で統合には反対との意見だった。</p> <p>寺尾地区には（統合という）英断をしていただいたが、そのあとの3地区間の調整を市教育委員会が上手くできず、これまで進んでしまったのが現状である。寺尾地区の英断について、上手に進められなかったことに対して申し訳ないと思っています。</p>
委員 A	<p>経過についての報告がなかった。駄目であれば駄目できちんと報告をもらいたい。</p>
副会長 A	<p>学校の適正配置について考える時期に来ていると思うが、3地域での合併の話なので、非常に難しい問題である。</p> <p>地域会議でどこまでの結論が出せるのか。最終的には議会での議決になるのだが、そこまでのプロセスが良く見えない。個人的には賛成だが、地域の代表として考えると素直に賛成できない部分もある。最終的には子どもたちにとって、いい結論を導いてもらいたい。</p>
副会長 B	<p>学校は地域コミュニティと深い関わりがあり、ランドマークでもある重要な存在。判断を下す責任世代であることを自覚し、意見をまとめるのが地域会議の役割だと思う。地域の意見を良く聞いて、地域会議としての提言をしないといけない。</p> <p>市教育委員会は、この後どんなスケジュールで進めていくのか。</p>
教育総務課	<p>前回は寺尾地区・皆川地区それぞれに地元代表協議会を作り、統合を含めた適正配置について検討したが、調整に時間がかかる上に、どこかで議論が途切れると（結論を出すのが）難しい部分があった。</p> <p>今回の再開にあたっては、できれば3地区合同の地元代表協議会を設立するのが望ましいと考えている。協議会において、統合に関する意見を集約したいと考えているが、地域の自主性を大切にしたい。</p> <p>「西部地域会議で組織を設立して対応するべき」という意見をいただけるのであれば、それをもって設立が可能になるのではないかと考えている。</p>
副会長 A	<p>地元代表協議会の人選はどのように考えているか。</p>
教育総務課	<p>正式な案ではないが、学校運営協議会が主体。地域会議からも代表の方に来ていただきたい。保護者代表が多く入ると思う。第一義は子どもであり保</p>

<p>会長</p>	<p>護者であるので、そういった組織編成をしたいと考えている。</p> <p>市教育委員会は早めに準備をして欲しい。また、今までのことも含め、よく説明いただきたい。西部地域としては、極力協力をしていきたい。</p> <p style="text-align: center;">— 教育総務課退席 —</p>						
<p>事務局</p>	<p>(2) 令和4・5年度実施 地域予算提案事業案について</p> <p>〈説明〉</p> <p>令和4年度に事業を行う場合には、9月中旬までに提案内容を決定し、地域予算事業計画書を作成する必要がある。今回はアイデア出しの回と考えているので、様々な提案をしていただきたい。</p> <p>栃木西部地域の地域予算の提案限度額</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>令和4年度</td> <td style="text-align: right;">2, 889千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td style="text-align: right;">2, 889千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">5, 778千円</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">— 資料2-1、資料2-2に基づき説明 —</p>	令和4年度	2, 889千円	令和5年度	2, 889千円	計	5, 778千円
令和4年度	2, 889千円						
令和5年度	2, 889千円						
計	5, 778千円						
<p>委員 A</p>	<p>〈提案内容の説明〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺尾ふれあい水辺の広場管理用 草刈機等購入（寺尾地区） 寺尾ふれあい水辺の広場を管理するために必要な草刈機の購入及び保管庫を設置する。他の地域で必要な場合にも使ってもらう。 ・各種イベント用テント購入（寺尾地区） 学校や公民館にあるテントは古くて重いため、軽量で設置が容易な簡易テントを購入し、イベント時に活用する。 						
<p>副会長 A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・皆川公民館の駐車場整備（皆川地区） 皆川公民館の駐車場はイベント毎にライン引きや安全設備の設置をしていて効率が悪い。ラインを引いて整備する。 ・桜の植樹（皆川地区） 皆川公民館にあった桜は老木であり、安全面を考え切られてしまったので、新しい桜の木を植樹する。 						
<p>委員 B</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・皆川サイクリングロードの整備（皆川地区） 永野川堤防沿いから皆川城址公園までの道路をサイクリングロードとする。 						
<p>委員 C</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練（皆川地区） 						

<p>委員 D</p> <p>副会長 A</p> <p>委員 E</p> <p>副会長 B</p>	<p>起震車を呼んで防災訓練をおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・永野川周辺に遊歩道を作る（皆川地区） 永野川の堤防に遊歩道を作り、一部分に子どもたちが遊べる遊具を設置したり、草木を植えたりしたい。 また、対嶺橋周辺は水の流れがないので、少しでも水が流れるようにならないか。 ・皆川カルタ（皆川地区） 皆川城東小学校ではふるさと学習の一環で「皆川カルタ」を作っている。 世代間交流や故郷を思い出すものとして作れると良いと思う。 <p>カルタに関しては私も同じ思いがある。寺尾地区は既にカルタがあり、吹上地区は現在作成中とのこと。カルタを作ることで世代間交流ができる。また、栃木西部地域の3地区間での交流の機会は意外とないので、遊びながら交流ができるといい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会名および字名案内板の設置（皆川地区） 皆川地区は多くの字がまとまって自治会になっており、他地域から来た方にとっては分かりづらいため、自治会名と字名の看板の設置を提案したい。 ・まちづくり塾開催（吹上地区） まちづくりは人づくり。講演会や勉強会、ふれあい活動は大切だと考える。 ・宮スケートセンターの整備（吹上地区） 地域資源である宮スケートセンターの有効活用をしていきたい。 例えば、スケート靴の新調、手すりの設置、送迎バスの運行、指導できるコーチの常駐、無料開放など。 ・通学路の安全対策（吹上地区） 吹上中学校や吹上小学校の通学路となっている道路（通称：吹上1号線）が危険であることは地域の課題であるため、対策を講じるべきである。 例えば、歩行帯の整備、車のスピードを抑える看板の設置、カーマグネットの作成など。 ・地域コミュニティの連帯感を育むための世代間交流（吹上地区） 地域のつながりや連帯感を醸成するため、世代間で交流する機会を設ける。 例えば、地域の高齢者と子どもたちでシニアスポーツ（輪投げや吹き矢など）を楽しむイベントの開催や、世代間で自分たちの地域について話し合う。
---------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>委員 F</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宮の桜まつりの会場整備（吹上地区） 地域以外の人にも宮の桜まつりに来てもらえるよう、会場の整備をする。 例えば、提灯の設置、看板の作成、桜のライトアップ、駐車場の整備、簡易テントの購入、会場レイアウトの工夫など。 ・地域としてのコロナ対策（吹上地区） 令和4年度、令和5年度の時点にならないと何が出来るかは分からないが、地域としての新型コロナウイルス対策ができるのではないかと。 ・地域の案内看板（吹上地区） 地域外の人が地域に来た時に迷わないよう、分かりやすい看板を作る。 設置場所によっては、人の目に留まらなかったり、景観上の課題であったり が考えられる。パネルを作成して地域のコンビニエンスストアに設置しても もらったり、過去に作成したパンフレットを置いてもらったりすることも一案 ではないかと。 ・生活困窮者に対する支援（吹上地区） コロナの影響で生活が困窮している方がいる。ある福祉施設で実施している 子ども食堂に援助するなど、恵まれない方々に手を差し伸べ、支援する。
<p>副会長 B</p>	<p>〈意見・質問〉</p> <p>吹上地区まちづくり協議会の歴史ロマン委員会でカルタを作成中である。 文面は完成していて、絵札の挿絵を小学生に依頼する段階。年内に完成を予 定している。3地区で作ったお互いのカルタを活用できれば良いと思った。 また個人的な考えになるが、地域予算を3地区で三等分するといった使い方 はせずに、西部地域として使えれば良いと思う。</p>
<p>副会長 A</p>	<p>吹上地域のカルタはまちづくり協議会が作っているとのことだが、予算はど うしているか。</p>
<p>副会長 B</p>	<p>まちづくり協議会の予算。今年度の予算と昨年度コロナの影響であまり事業 ができなかった分の繰越金がある。小学生全員に配れるくらいの数を予定して いる。</p>
<p>委員 F</p>	<p>吹上地区のカルタ作成にかかる費用は500セットで50万円ほど。 主に地区内の小学生に無料配布する予定である。 100セットでは20万円ほどなので、作れば作るほど単価は下がる。</p>
<p>副会長 A</p>	<p>3地区を巻き込んで合同で事業ができたら素敵だと思う。 皆川地区はカルタ作りの予算がなく、何とかできないかという話があったの</p>

会長	<p>で、提案した。</p> <p>次回までに事務局において、今回の提案内容をまとめること。 事業の決定については、次回以降の議案としたいがよろしいか。</p> <p>〈異議なし〉</p> <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none">・ 栃木市立地適正化計画について（情報提供） 「栃木市立地適正化計画【概要版】」（資料3）を配付・ 第3回栃木西部地域会議について 令和3年6月15日（火）皆川公民館にて開催予定 <p>〈質問なし〉</p> <p>7 閉会</p> <p>〈特に何も無いことを確認〉</p> <p style="text-align: center;">—— 閉会 ——</p> <p style="text-align: center;">（会議終了時刻 午後8時20分）</p>
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

別紙1 出席者及び事務局

〈出席者（委員）〉

会 長	寺内 茂	副会長	酒卷 幸夫
副会長	中島 元一	委 員	門沢 イミ子
委 員	厚木 秀夫	委 員	正田 秀雄
委 員	石沢 恵一	委 員	関口 みよ子
委 員	鈴木 加織	委 員	福島 恵子
委 員	羽金 勝子	委 員	吉田 美奈子
委 員	峰岸 晃一		
委 員	吉羽 克仁		

〈欠席者（委員）〉

委 員 棚橋 利行

〈事務局〉

栗田 寿樹 （栃木西部まちづくりセンター所長）
青木 一忠 （皆川公民館館長）
篠崎 雅一 （寺尾公民館館長）
石沢 竜次 （吹上公民館主任）

〈その他出席者等〉

金井 武彦 （教育総務課 参事兼課長）
木村 信孝 （教育総務課 主幹）
早乙女 豊 （教育総務課 課長補佐）

別紙2 会議事項及び配付資料一覧

<会議事項>

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事
 - (1) 栃木市立小中学校適正配置について
 - (2) 令和4年度実施 地域予算提案事業案について
- 4 その他
 - ・ 栃木市立地適正化計画について（情報提供）
 - ・ 第3回栃木西部地域会議について
- 5 閉 会

<配付資料一覧>

- ・ 令和3年度第2回栃木西部地域会議会議次第
- ・ 栃木市立小中学校の適正配置について 資料1
- ・ 令和4年度・5年度の地域予算について 資料2-1
- ・ 地域予算提案事業概要 令和3年度実施分 資料2-2
- ・ 栃木市立地適正化計画【概要版】 資料3